

平成 19 年 2 月 27 日
日本原燃株式会社

六ヶ所再処理工場及びMOX燃料工場の現状について

1. 再処理工場について

(1) 工程

- ・アクティブ試験：平成 18 年 3 月 31 日開始
- ・しゅん工：平成 19 年 11 月予定

(2) 平成 19 年度の再処理計画

- ・平成 18 年度は、約 140 トン U の使用済燃料を再処理し、約 0.7 トンの核分裂性プルトニウムを回収する見込み。(アクティブ試験の第 1 ステップ及び第 2 ステップにおいて、約 91 トン U を再処理済み)
- ・平成 19 年度は、約 392 トン U の使用済燃料を再処理する計画。この結果、約 2.2 トンの核分裂性プルトニウムを回収する見込み。(下表参照)

再処理量	核分裂性プルトニウム回収量
<p>約 392 トン U</p> <div> <div>東北電力</div> <div>約 8 トン U</div> </div> <div> <div>東京電力</div> <div>約 184 トン U</div> </div> <div> <div>中部電力</div> <div>約 34 トン U</div> </div> <div> <div>関西電力</div> <div>約 125 トン U</div> </div> <div> <div>中国電力</div> <div>約 20 トン U</div> </div> <div> <div>九州電力</div> <div>約 20 トン U</div> </div>	約 2.2 トン

2. MOX燃料工場について

(1) 工程

- ・着工：平成 19 年 10 月予定
- ・しゅん工：平成 24 年 10 月予定

(2) 概要

- ・最大加工能力 130 トンHM／年。(HM：MOX燃料中のプルトニウムとウランの金属成分の重量)
- ・再処理工場のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の南側に設置。
- ・原料MOX粉末は、再処理工場のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋から受け入れ。

(3) 現状

- ・平成 17 年 4 月 20 日に核燃料物質加工事業許可申請（平成 19 年 2 月 20 日補正）を行い、現在、一次審査中。

以 上